

# 田中家通信



株式会社 田中家石材  
VOL. 42  
発行 株式会社 田中家石材  
住所 彦根市高宮町1-0-1  
電話 0749(0)50000  
HP: <https://www.tanakaya-sekizai.com/>  
Mail: [info@tanakaya-sekizai.com](mailto:info@tanakaya-sekizai.com)

あけまして  
おめでとーございませう

お正月というのは、もともと、  
新年の神様である「年神さま」  
を家に迎える行事です。

初詣は、「年神さま」がいらっ  
しゃる「松の内」の間に行くの  
が一般的と言われています。「松  
の内」とは門松を立てておく期  
間を言い、関東地方では元旦か  
ら七日まで、京都や滋賀では  
十五日の小正月までを指すこと  
が多いようです。

## 神社とお寺の初詣

参拝は神社でもお寺でも構い  
ません。日本古来の神道には「氏  
神さま」という考え方があり、  
初詣は住んでいる地域の神様に  
お参りするのが良いとされてい  
ます。お寺の場合は、自分の守

護本尊が祀られているお寺にお  
参りするのが良いとされていま  
す。

ちなみに今年の卯年の守護本  
尊は文殊菩薩です。

## お墓を建てるのは

### お祝い事

一般に、お墓を建てる事は、  
葬祭事と思われがちですが、お  
仏壇もお墓も、家を建てる事と  
同じ様にお祝い事です。

新墓石の「開眼」、「入佛式」  
の折は、お寺さんも「おめでと  
うございます」とおっしゃいま  
す。お祝い事には赤色のろうそ  
くを使います。

息子、娘さんが結婚をする時  
期やお孫さんが生まれる年にあ  
わせて、お墓をきれいにされた  
り、お墓を新しく建てられる方  
もおられます。

## 納骨堂閉鎖問題

札幌市にある、ビル型納骨堂  
を運営する宗教法人が、資金不  
足で閉鎖することになり、契約  
者に対し、遺骨を引き取るよう  
呼びかけているという問題が起  
きています。その数は千体にも  
及ぶといわれています。

この問題は、福井県や大阪府  
でも過去に起こっており、  
近年における多死社会での遺  
骨を巡る状況は、海への散骨や、  
樹木葬を始め、最近ではバル  
ン葬や宇宙葬まで幅広く行われ  
ています。

また、その一方では、埼玉県  
秩父市や北海道長沼町など、墓

## 安心な施設の見分け方

駅に近く交通の便が良く、エ  
レベーターや冷房設備が完備さ  
れているビル型納骨堂は、雨の  
日でも、高齢者の方や足腰が悪  
い方でもお参りしやすいメリッ  
トがあります。

但し、今回のように施設側の  
一方的な理由で追い出されてし  
まうとなると話は別です。

まずは、現地を訪問し詳しく  
説明を聞かれ、信頼に足る業者  
かどうか、経営母体がしっかり  
している継続性があるかどうか  
などについて、できる限り確認  
することが大事だと思います。

## 楽して人生



若い時には、何か問題にぶつ  
かることがあると、それにとら  
われて気持ちがふさぐこともあ  
りました。

年齢を重ねていくと、過去や  
負の感情を引きずって生きるに  
は人生は短かすぎると思うよう  
になりました。全てに起こるこ  
とは人生の勉強だと思い、無駄  
な経験ではないと考えているう

## 老いと人生



日本経済新聞の「私の履歴  
書」で西川きよしさんが揮毫さ  
れる言葉に「叱るな子ども 来  
た道 笑うな年寄り これから  
行く道」があります。

高齢者施設で慰問を重ねるう  
ちに人生訓として教えられたそ  
うです。

とにかく自分の物差しで他者  
を侮あだつてしまいがちなのが人間  
というもの。見つめ直せば、愚  
かだと思下しがちな幼さや老い  
も心遣いができるはずと。

そして、人間国宝の桂米朝師  
匠は「一笑一若 一怒一老」を  
良く揮毫されたそう、笑えば  
ひとつ若返る。怒ればひとつ老  
いる。

実際、笑って過ごす方がスト  
レス解消から免疫力が高まり、  
老化を防ぐ効果があるという研  
究結果もあるそうです。



## 故人の介護と後悔

長年の介護の末に亡くなられ  
た近親者がおられる方は、亡く  
なられた後も後悔の念をずっと  
持つておられ、お墓の相談を  
させていただく中でも何度も  
「もっとしてあげられることが

## ありがたいの反対語

「当たり前」が反対語だそう  
です。「ありがたい」は漢字で  
書くと「有り難う」です。仏教  
に由来する言葉だとされ、経典  
でもしばしば使われます。有る  
事が難しい、滅多に無い事とい  
う言葉から「有り難い」と使わ  
れるようになったと云われます。  
毎日繰り返す当たり前と思っ  
ていること。例えば、毎日当た  
り前のように目が覚める、当た  
り前のように食事ができる、当  
たり前のように大切な家族、大  
切な友人と会って話ができる。  
当たり前のように動ける、歩け  
る、笑う、喜ぶなど、当たり前  
と思っていることに囲まれてい  
ます。しかし、実はこれらのこ  
とを良く考えてみれば、奇跡の  
連続でしかないことに気付かさ  
れます。そう考えると「当たり  
前」のことなんて、この世の中  
にはひとつもないように思えて  
きます。だからこそ、そのひと  
つひとつに「有り難う」の気持  
ちを持つことがとても大切なの  
かもしれません。「ありがとう」  
の感謝の気持ちで「幸せ」な日々  
を送りたいものです。

成満寺 木本晃英

## トルストイの名言



トルストイは「戦争と平和」の作者です。  
現在もウクライナではロシアとの戦争が続いており、  
中国を始め世界各国で戦争の火種はくすぶっています。  
トルストイは「他人の不幸の上に  
自分の幸福を築いてはならない。  
他人の幸福の中にこそ、  
自分の幸福もあるのだ。」と  
説いています。

時代は変わるとも「幸せ」の観念は不変です。

